DeLaMIRAI NAGOYA

デ・ラ・ミライ・ナゴヤ

～未来を創ろう 愛・地球博20周年記念行事～

2025年

9月13日㊏・14日㊐

10:00～17:00

2005年の愛・地球博サテライト会場「デ・ラ・ファンタジア」があったささしまエリアで、
愛・地球博20周年記念行事を実施します。
愛・地球博を振り返る展示や、大地の塔のイメージモニュメントも登場予定！
ステージイベントや体験ブースなどさまざまな企画がいっぱいです。

シンポジウム

「地球の未来を考える」をテーマに
学研の図鑑LIVEの編集長や
JICA海外協力隊員のお話など

事前申込
抽選制

※シンポジウムの事前申し込みの詳細は裏面をご覧ください。

展示

「愛・地球博」や「大地の塔」の記録
展示、絶滅危惧種に関する展示など

ワークショップ

有松・鳴海絞りや名古屋友禅、
切り絵や万華鏡などの
さまざまなワークショップ

ステージイベント

市民参加などによる地域の魅力と
日本の伝統芸能、世界の文化を披露

行事特設サイトはこちら→
ステージイベントや出展ブースの詳細を、
順次更新していきます。
https://dela-mirai-nagoya.com

主催　名古屋市

問合わせ先
愛・地球博20周年記念行事「市民参加事務局」
電　話：052-990-3725（平日10時～17時）　FAX:050-3737-0170
メール：shiminsanka@lms-g.jp

名古屋コンベンションホール　メインホールA

メモリアルシンポジウム
「地球の未来を考える」

開催日時：9月14日（日）13時～15時
定　　員：250名　対象年齢4歳以上
参 加 費：無料（事前申込・抽選制）
申込締切：8月5日（火）

学研の図鑑LIVE　松原編集長と考える 自然の不思議と私たちの未来

撮影＝多田 悟
©Gakken

講師　松原由幸さん
名古屋大学大学院理学研究科
生命理学専攻博士後期課程修了。
博士（理学）。
株式会社Gakkenにて「学研の図鑑LIVE（ライブ）」
編集長を務める。

みんなのちきゅうはみんなで守ろう ～JICA海外協力隊員と考えよう～

講師　加藤夕貴さん
東京農工大学農学部
共同獣医学科卒業、獣医師。
JICA海外協力隊ウガンダ
（環境教育）隊員OV

講師　酒井大輔さん
愛知県立大学文学部卒業。
公立小学校教員。
2014年、現職参加制度を利用し、
青年海外協力隊（現JICA海外協力隊）
としてパラオに派遣。
現在は、常滑市小鈴谷小学校に勤務。

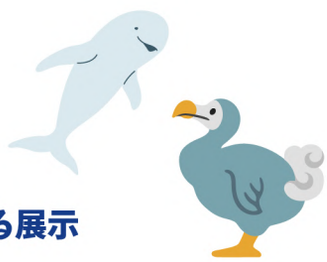
シンポジウムは事前申込制です。お申込みはこちらから→
https://www14.webcas.net/form/pub/entry/sympo_entry

グローバルゲート 1階アトリウム

開催日：9月13日（土）、14日（日）
テーマ：「日本のこころ」
内　容：名古屋市市政資料館で展示している「大地の塔」の記録や、
愛・地球博の当時を振り返る写真やパネルの展示、
切り絵や万華鏡の展示・体験型ワークショップなど

中京テレビ放送 1階プラザC

開催日：9月13日（土）、14日（日）
テーマ：「地球のいのち」
内　容：東山動植物園、名古屋市科学館、名古屋港水族館による
絶滅危惧種に係る展示や出張講座
JICA中部なごや地球ひろばによる世界の課題や国際協力について知る展示



キャナルパークささしま（パークエリア・キャナルゲートエリア）

開催日：9月13日（土）、14日（日）
内　容：ステージブース…世界の文化大交流、地域文化活動
出 展 ブ ー ス …武家文化や名古屋市の魅力のPR
ワークショップ …有松絞り・名古屋友禅などの伝統工芸

※画像はすべてイメージです。

交通アクセス
あおなみ線「ささしまライブ駅」からすぐ　※専用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

シャトルバス運行について
9月13日（土）は、連携行事でもある「環境デーなごや2025」中央行事の会場である久屋大通公園と、ささしま会場間のシャトルバス運行を予定しております。　※9月14日（日）は運行しません。